独立行政法人 都市再生機構

I 法人の概要(平成28年4月1日現在)

1 所 在 地 横浜市中区本町 6-50-1

2 設立年月日 平成16年7月1日

3 代表者理事長中島正弘

4 基 本 財 産 1,067,268,951千円

54,000 千円 (出資の割合 0.01%)

6 役 職 員 数

			人	数	
		合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
	役 員	13 人	0人	0人	13 人
	常勤	13 人	0人	0 人	13 人
	非常勤	0人	0人	0人	0人
職員		3, 196 人	0人	0人	3, 196 人

Ⅱ 平成 27 年度事業実績

独立行政法人都市再生機構(UR)は、機能的な都市活動及び豊かな都市生活を営む基盤の整備が社会経済情勢の変化に対応して十分に行われていない大都市及び地域社会の中心となる都市において、市街地の整備改善及び賃貸住宅の供給の支援に関する業務を行うことにより、社会経済情勢の変化に対応した都市機能の高度化及び居住環境の向上を通じてこれらの都市の再生を図るとともに、都市基盤整備公団から承継した賃貸住宅等の管理等に関する業務を行うことにより、良好な居住環境を備えた賃貸住宅の安定的な確保を図り、もって都市の健全な発展と国民生活の安定向上に寄与することを目的としている。

事業の実施に当たっては、民間事業者や地方公共団体と役割分担しながら、大規模な基盤整備を伴う 事業や密集市街地整備など、政策的意義の高い都市再生を推進している。また、賃貸住宅の適切な維持 管理によって豊かな生活空間を提供するとともに、安全で快適な郊外生活を実現するため、地域の特性 を活かした魅力あるまちづくりを行っている。

東日本大震災への取り組みとしては、国や被災した地方公共団体の要請等により、被災された方々への支援を行っている。具体的には、復旧支援として、被災された方へのUR賃貸住宅の提供のほか、応急仮設住宅建設用地の提供、応急仮設住宅建設の支援要員の派遣等を行っている。また、被災地の復興計画策定支援のため、仙台に宮城・福島震災復興支援局、盛岡に岩手震災復興支援局を設置し、派遣されたUR職員が被災市町村の復興計画策定等への技術的な支援に取り組んでいる。

北九州市内における取組としては、環境未来都市のプロジェクトである「城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業」として、JR城野駅北側においてエコ住宅や創エネ・省エネ設備の設置誘導、エネルギーマネジメントによるエネルギー利用の最適化、公共交通の利用促進など、様々な低炭素技術や方策を総合的に取り入れ、ゼロ・カーボンを目指した先進的な住宅街区整備を推進している。

また、UR賃貸住宅については、お住まいいただく方々の安全・安心の確保や管理水準の維持向上に取り組むとともに、平成19年12月に策定した「UR賃貸住宅ストック再生・再編方針」及び平成20年2月に策定した「団地別整備方針」に従い、ストックの再生・活用に向けた取り組みを行っている。

Ⅲ 平成 27 年度決算

1 貸借対照表

平成28年3月31日現在(単位:千円)

資 産 の 部	金 額	負債の部	金額
流 動 資 産		流 動 負 債	
現金及び預金	75, 985, 113	流動資産見返補助金	38, 964, 865
買入金銭債権	34, 364, 317	預 り 補 助 金 等	100,000
業務収入未収金	46, 517, 922	1年以内償還予定都市再生債権	119, 999, 408
割賦等譲渡債権	278, 342, 827	1年以内返済予定長期借入金	707, 292, 604
販 売 用 不 動 産	43, 011, 423	業務費未払金	91, 482, 962
仕掛 不動産勘定	610, 323, 070	完成資産未成原価未払金	48, 608, 036
未成工事支出金	11, 989, 323	未 払 金	4, 649, 460
仕 掛 品	390, 053	未 払 費 用	24, 613, 662
前渡金	9, 509, 550	前 受 金	195, 685, 679
前払費用	990, 081	預り金	1, 896, 793
未 収 収 益	198, 327	受 入 保 証 金	119, 213, 410
未 収 金	7, 706, 584	引 当 金	2, 130, 583
その他の流動資産	385, 932	1年以内履行予定資産除去債務	14, 941
流動資産合計	1, 119, 714, 522	その他の流動負債	1, 240, 647
固 定 資 産		流動負債合計	1, 355, 981, 312
有 形 固 定 資 産		固 定 負 債	
建物	3, 136, 065, 303	資 産 見 返 負 債	105, 401, 491
構築物	313, 928, 779	長期預り寄附金	4, 504, 682
機械装置	5, 134, 324	都市再生債権	906, 961, 088
車 両 運 搬 具	18, 551	長期借入金	9, 972, 444, 866
工具器具備品	3, 879, 211	転 貸 資 金 借 入 金	2, 696
土 地	8, 865, 742, 462	長 期 受 入 保 証 金	106, 755, 247
建設仮勘定	66, 837, 572	引 当 金	102, 616, 833
有 形 固 定 資 産 合 計		資 産 除 去 債 務	2, 686, 389
無 形 固 定 資 産		その他の固定負債	5, 144, 192
借地地権	44, 531, 325	固定負債合計	11, 206, 517, 484
電 話 加 入 権	91, 578	負 債 合 計	12, 562, 498, 796
無形固定資産合計			
投資その他の資産			
投 資 有 価 証 券	914, 000	純資産の部	
関係会社株式	12, 654, 567	資 本 金	
関係法人長期貸付金	5, 590, 178	政 府 出 資 金	1, 065, 268, 625
転 貸 資 金 貸 付 金	2,696	地方公共団体出資金	2, 000, 326
破産・更生債権等	778, 512	資 本 金 合 計	1, 067, 268, 951
敷 金 ・ 保 証 金	16, 238, 735	資本剰余金	39, 616, 488
その他の資産	1, 019, 237	繰越欠損金	76, 243, 682
投資その他の資産合計	37, 196, 925	純 資 産 合 計	1, 030, 641, 757
固形資産合計	12, 473, 426, 031		
資 産 合 計	13, 593, 140, 553	負 債 純 資 産 合 計	13, 593, 140, 553

⁽注)単位未満端数四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

			頁	目					金額
経		常	費	J	用		(A		
	賃	貸	住	宅	業	耄	务	費	414, 932, 407
	震	災	復	興	業	矛		費	38, 504, 925
					改善	業		費	33, 241, 901
	市	街 地		備特		業	務	費	191, 976, 063
	公	園	特	別	業		务	費	725, 610
	分	譲信	E 宅		引 第	色	務	費	536, 186
	受			託				費	116, 598, 630
	_	舟		管	丑	里		費	15, 641, 209
	財		務		費			用	161, 325, 120
	販	売 用	不	動産	等	評	価	損	62, 042, 471
	雑							損	2, 762, 924
経		常	費	用		合		計	1, 038, 287, 446
経		常	収	3	益		(B	(;	
	賃	貸		宅 業	務		収	入	652, 963, 338
	震	災	復り	興 業	務		収	入	37, 602, 532
		成市領	. – –			É 矛	务収	入	85, 159, 601
	市	街 地	整備			務	収	入	189, 662, 535
	公	園		別 業	務		収	入	1, 589, 561
	分	譲住		特別		務	収	入	578, 123
	受		託		収			入	117, 478, 635
	補	助	金			収		益	33, 703, 763
	寄	作		金	1	又		益	905, 207
	財		務		収			益	62, 042, 471
	雑							益	2, 762, 924
経		常	収	益		合		計	1, 130, 573, 969
経	常	利	益	(C) =	• • •) -	- (A		92, 286, 523
臨		時	損		失		(D		58, 228, 789
臨		時	利	J	益		(E)	6, 571, 880
当其	月純	. 利 3	益(F)	= (C)	- (D)	+ (E)	40, 629, 615
当	期	総	利	益	(G)) =	= (F)	40, 629, 615

(注)単位未満端数四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。

IV 平成28年度事業計画

URでは、引き続き民間事業者や地方公共団体と協力しながら都市再生事業を推進し、賃貸住宅の管理等業務の適切な実施に努め、お住まいいただく方々の安全・安心の確保や管理水準の維持向上に取り組むとともに、「UR賃貸住宅ストック再生・再編方針」及び「団地別整備方針」に従い、高齢者、子育て世帯等政策的に配慮が必要な者に対する住宅セーフティネットとしての役割への重点化を図りつつ、居住の安定に努めながら、ストックの再生・活用等の推進に向けて取組みを行っていく。

V 平成 28 年度予算

予算計画

[自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日]

(単位:百万円)

	区分	金	額
収	入		
	国庫補助金		24, 463
	政府補給金等		0
	資本収入		9, 300
	借入金及び債券収入		740, 656
	業務収入		957, 041
	受託収入		123, 702
	業務外収入		2, 226
	計		1, 857, 387
支	出		
	業務経費		638, 466
	受託経費		117, 262
	借入金等償還		891, 026
	支払利息		161, 210
	一般管理費		46, 385
	業務外支出		3, 321
	計		1, 857, 670

(注)単位未満端数四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。

VI 役 員 名 簿

平成 28 年 7 月 16 日現在

役 職 名	氏	名	前 歴
K 19% 11		ъ	יים ועב
理事長	中 島	正 弘	内閣官房参与
副理事長	石 渡	廣 一	独立行政法人都市再生機構理事長代理
理事長代理	廣岡	成 則	日鐵住金建材株式会社常務取締役
理事	天 河	宏 文	国土交通省都市局まちづくり推進課長
II.	志村	仁	国税庁広島国税局長
II.	麻 田	千 穂 子	独立行政法人都市再生機構監事
II.	德 永	幸久	国土交通省国土政策局地方振興課長
II.	杉藤	崇	国土交通省大臣官房審議官
II.	西村	志郎	独立行政法人都市再生機構本社ニュータウン業務部長
II.	伊 藤	治	独立行政法人都市再生機構本社住宅経営部長
監事	鹿 野	治 雄	三井住友トラスト・ビジネスサービス㈱取締役副社長
II.	中 瀬	弘 実	独立行政法人都市再生機構本社総務部長
IJ	渡辺	恵祐	独立行政法人都市再生機構中部支社長